

(資料) 夜間定時制高校の特徴と三部制高校

夜間定時制高校の特徴

●夜間定時制を必要とする生徒はいる

夜間定時制高校は「勤労青少年の学習の場」と言われ、「苦学生」というイメージが定着していますが、実際には「その時々時代に全日制高校で学びきれない社会的弱者」が通ってくる学校でした。戦後まもなくは都内の勤労青少年、高度経済成長期には新潟や東北からの集団就職組、高校進学率が急増し高校増設が間に合わなかった時期には全日制不合格者、暴走族華やかな時は全日制を退学させられた「非行少年」、その後「登校拒否・不登校生徒」、障がいを持った生徒、外国人・外国につながる生徒、発達障害の生徒などに変化してきました。人数は少なくなっているにもかかわらず夜間定時制が必要な生徒は確実に存在します。勤労青少年がいなくなったので定時制はいらぬかのような議論は定時制高校への理解不足です。

●「勤労青少年」とは？

都教委が「勤労青少年が減った」と言うときの「勤労青少年」は「正規雇用者」だけです。これは中速生徒の進路調査が卒業後の進路先にアルバイトなどを含まないからです。今時中卒での正規雇用はほとんどありません。こうした統計の不十分さをわかりながら都教委は「勤労青少年は減った」と言うのです。

国民生活全体が苦しさを増している現在、全日制の高校生もアルバイトをしている生徒はたくさんいます。定時制生徒も大半はアルバイトに就きます。雇用形態に関わらず、勤労青少年であることは間違いありません。

●夜間定時制には相対的に貧困な家庭の生徒が多い

こうした変化の中でも底流に流れているのが、夜間定時制には相対的に貧困層が多いということです。今でも定時制の給食が1日の中で最大の栄養源となっている生徒は少なくありません。高校授業料の実質無償化が進みましたが、都立夜間定時制の学費の少なさは今でも大きな魅力の一つです。

●多様性とアットホームが魅力

こういう生徒たちの学校である夜間定時制の特徴は、年齢・人相風体・過去の生い立ちなどまったく様々だということです。学齢の生徒から年配の生徒までいる。この多様性が少人数学級でアットホームに学びあう学校が夜間定時制です。ここで人間性を回復する生徒もたくさんいました。

●夜間中学卒業生の進路先は夜間高校

文科省あげて夜間中学校に力を入れています。埼玉県のように増設している地域もあります。夜間定時制は夜間中学卒業生の大事な進路先になっています。夜間中学に力を入れておきながら夜間高校を減らすのは理解に苦しみます。

チャレンジスクールや昼夜間定時制など三部制高校との違い

●夜間定時制は、誰でも学べる

夜間定時制は都教委が言うように生徒数が定員に満たない場合が多い。これを無駄と見るのが都教委で、私たちはいつでもだれでも学べる条件と考えています。病床が常にいっぱいでは急患がいても受け入れられません。これと同じで、空きがあるからこそ入試という壁を意識せずに誰でも受験できるのです。「成人受験」という制度があるのも夜間定時制です。

●三部制の受験は厳しい

チャレンジスクールは高倍率がある意味売りです。夜間部を受けようと思っても、一部、二部、三部を総合的に選抜するために、全体の高倍率を突破しなければ入学できません。

昼夜間定時制は学校により定員に空きもあるが、そういう学校が通える範囲にあるとは限りません。いずれにしても「入試」という壁が厳然と立ちはだかり、高齢者などをちゅうちょさせています。

●三部制は多様性が保てない

こうした入試を突破して入学する三部制のチャレンジスクールは制服（標準服）があり、校則もそれなりに厳しい。そのため高齢の生徒は入学しづらく、結果的にほとんど学齢の生徒だけになっています。夜間定時制のような多様性は担保できません。立川地区チャレンジスクールは制服を設けないと言っていますが、制服だけの問題ではありません。

全体的に見て、三部制は学校制度としては「定時制」ですが、学校の体質や生徒の意識は「全日制」の変化形という実態になっています。

●立川高校定時制に関わって

特に、立川地区チャレンジスクールは校庭もなく、野球部や陸上部、サッカー部は作らないという。ところが立川高校定時制はこれらの部活が盛んです。

同時に、立川高校定時制を募集停止にしたときの受け皿として砂川高校の夜間部を増学級して定員を2倍にしました。しかし、砂川高校三部制は3年卒業制を標準にしており、三部は午後2時30分ごろから授業が始まります。都教委は5時30分からもコースもあると言いますが、果たしてどれだけの生徒が5時30分頃からの授業を選択するのでしょうか。

立川高校定時制を募集停止にしても大丈夫と都教委は言いますが、受験生が辛い目を見るのは明らかであり、結果として多くの人の学ぶ機会を奪ってしまうのではないかと危惧しています。